

ミックのページ

今月の館内展示「いい〇〇の日」展

11月の記念日には、歯や医療、風呂、文具など、さまざまな「いい〇〇の日」があります。今月は、この記念日に関連する本を集めました。ぜひ手に取って、あなたにとっての「いい〇〇」を見つけてみてください！

リサイクル市のお知らせ

11月1日（土）～ 総合町民センター図書館前にて保存期間の過ぎた雑誌など、お持ち帰りいただくことができます。

第79回 読書週間 「こころとあたまの、深呼吸。」

図書館では、次のイベントをおこないます。申込制です。

おはなし会のお知らせ

◎日時

毎月第1土曜日（午後2時30分～）

毎月第3土曜日（午前11時～）

◎場所 よみきかせコーナー

・「和母（わはは）」さん

11月1日（土）・12月6日（土）

午後2時30分～

・「あおい空」さん

11月15日（土）・12月20日（土）

午前11時～

“おはなし会スタンプカード”のスタンプをためてね！1回1つだよ。

【製本講座：来年の手帳を作ろう！】11月22日（土）
午後1時30分～ 定員20人 総合町民センター大会議室
材料費：300円 講師：田中稔さん（一級製本技能士）

自分の好きな布を使って、ハードカバーの手帳を作りましょう！カチッとした表紙になりますよ。製本は初めての人でも大歓迎です。2時間ほどで完成します。B4サイズ（36×25cm）以上の好きな布をお持ちください。

【ぬいぐるみのおとまり会】11月24日（月・祝）
午後2時30分～ 図書館おはなしコーナー
定員8組 未就学児のお子さまとその保護者

あなたのお気に入りのぬいぐるみと一緒に「おはなし会」を楽しんで、そのあと、ぬいぐるみを図書館におとまりさせてみませんか？夜、ぬいぐるみたちは、図書館をたんけんして、あなたと一緒に読む本を選んでくれますよ。

今月のおすすめ本

〈一般書〉

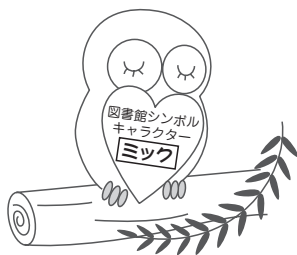
- 物語化批判の哲学
(難波 優輝著 / 講談社)
- 渴愛 頂き女子りりちゃん
(宇都宮 直子著 / 小学館)
- 給水塔から見た虹は
(窪 美澄著 / 集英社)
- マスカレード・ライフ
(東野 圭吾著 / 集英社)
- 面白すぎて誰かに話したくなる小泉八雲とセツ
(伊藤 賀一著 / リベラル社)

〈児童書〉

- すすすっぱっぱ 幼児（0～2歳）
(海野 あした作・絵 / ニコモ)
- ぼくのいえ 幼児（3～5歳）
(鈴木 のりたけ作・絵 / PHP研究所)
- ねこねこ日本史 英雄偉人伝 小中、小上
(そにし けんじ著 / 実業之日本社)
- 中受 12歳の交差点 小上
(工藤 純子著 / 講談社)
- 僕らは戦争を知らない 中
(小泉 悠監修 / Gakken)

休館日のお知らせ

■印が休館日です。



11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

図書館ホームページ／インスタグラム／X（旧ツイッター）を利用してください。

内容紹介は（株）図書館流通センター発行「週刊新刊全点案内」より引用

図書館に所蔵がない本は、リクエストも受け付けています。購入する他館から資料を借りて、出来る限りご利用いただけるようにしています。

詳しくは利用者カードをお持ちのうえカウンターにて申込んでください。



ホームページ



インスタグラム



X



高齢になると、薬の数が増えて副作用が起こりやすくなるので注意が必要です。

高齢になると、複数の持病を持つ人が増えてきます。
病気の数だけ処方される薬も多くなります。75歳以上高齢者の4割は5種類以上の薬を使っています。
高齢者では、使っている薬が6種類以上になると、副作用を起こす人が増えるというデータもあります。

「ポリファーマシー」ってきいたことがありますか？

多くの薬を服用しているために、副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりしている状態を言います。単に服用する薬の数が多いことではありません。

なぜ、高齢者は副作用がおこりやすいの？

高齢になると肝臓や腎臓の働きが弱くなり、薬を分解したり、身体の外に排泄したりするのに時間がかかるようになります。薬の数が増えると相互に影響し合うこともあり、そのため薬が効かなかったり、副作用が出やすくなったりします。

「何か変だな」「いつもと違う」と感じたら？

薬を飲んでいて、当てはまる症状はありませんか？薬が追加されたり、変わったりした後は、特に注意しましょう。



眠気・気分がしずむ
物忘れ・食欲低下
ふらつき・転倒
おしっこがでにくい・便秘

医師、薬剤師に相談

気になる症状があっても、勝手に薬をやめたり、減らしたりするのはよくありません。
薬によっては、急にやめると症状が悪化したり、思わぬ副作用が出る場合があります。必ず、医師や薬剤師に相談しましょう。

相談するときはどうしたらよいか？

使っている薬は、必ず全部伝えましょう。薬以外で毎日飲んでいる健康食品やサプリメントがある場合は、その情報も伝えましょう。いつ頃から、どのような症状が出たかメモしておきましょう。

問合せ先 保健センター ☎ 34-2333

**献血の
実施報告**

9月に全血献血を行いましたところ、多数のご協力をいただきました。ありがとうございました。

9月10日(水) 大野町役場 14人

11月の休日当番医予定表

月	日	当番医の医療機関名 薬局名	所在地	電話番号 (0585)
11	2	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		日本調剤西濃薬局		35-5111
	3	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		かきのみ薬局大野店		35-5820
	9	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		日本調剤西濃薬局		35-5111
11	16	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		日本調剤西濃薬局		35-5111
月	日	当番医の医療機関名 薬局名	所在地	電話番号 (0585)
11	23	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		日本調剤西濃薬局		35-5111
	24	西濃厚生病院	下磯	36-1100
		かきのみ薬局大野店		35-5820
	30	新生病院	池田町本郷	45-3161
		ピノキオ薬局池田店		45-0233



※診療時間／午前9時～午後3時
※都合により当番医が変更になる場合があります。あらかじめ電話でお確かめのうえ、受診してください。
※健康保険証を必ず持参してください。
※休日在宅当番医は町ホームページまたは岐阜放送のデータ放送でも確認することができます。